

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふるさと

目標達成計画

作成日: 平成 24年 1 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	近隣の方々に気軽に訪問して頂ける状況ではない	近隣の方々に気軽に訪問して頂ける様日ごろの努力を怠らない	・顔を合わせたら挨拶・声が行なう ・当所の行事へ参加して下さる様お願いする ・地域行事に参加し顔見知りの関係を深める ・来て頂いた方の友人、知り合いと順次輪を広げていける様図る。	12ヶ月
2	6	拘束をしないケアの認識はあるが、現況お一人の方に対し夜間のみ4点柵を行なっている	命を守ることに留意しながら、拘束ゼロを目指し何かよい代替が無いかが常に考える	・現段階では、奥様に4点柵以外で安心して頂ける方法は見つからなかったが、拘束ゼロを念頭に何かよい方法が無いかが定期的に相談する機会を持つ。 ・拘束についての研修受ける	12ヶ月
3	13	スタッフがこれでいいと思ってしまう事が危惧される	新たな知識を得る機会を定期的にする	・スタッフが1ヶ月毎の当番制でテーマあるいは本の一部の内容等を皆に提示。その事について皆で話し合ったりし新たな知識を得る。 ・講習会、勉強会に参加し、介護技術習得に努める	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。